

# 「ガルディオット」

## 第一章

ここに記した出来事は私が体験した不思議な経験を真に記録したものであります。

私は、59歳男性。職業は1級建築士をしておりましたが、とある病気を患い現在は大阪府の病院で入院しております。

病院のベッドで1日の大半を過ごし特に何も変わらない日常の中、自分の人生を回想しているとふと昔に体験した不思議な出来事を思い出しました。

これからお話することは、私が以前住んでいた築58年のアパートでの出来事です。

ただ、先に申し上げておきますと私が体験した内容はテレビなどでよく放送されているような霊が見えたり、物音が聞こえたりという類いのものではございません。

この体験を怪奇現象と言えるのかどうか、未だに判断はできません。しかし、この出来事を科学的に証明することなど不可能とも思われ、私には何かしらの作用が働いていると感じずにはいられませんでした。

どう解釈していただくかはお任せを致します。すべては偶然として片づけることはとても簡単です。しかし、真実は本当にそうなのか。自分の中にある直感に従い素直に判断をして頂けたらと思います。

またこのお話を聞かれた後、もしかしたら自分にも心当たりがある状況を過去に経験されていると気づかれる方もいらっしゃるかもしれません。お読みいただいた後、ぜひ自分の記憶を辿ってみてください。

話の発端は、遡ること私が30代前半のことです。

つづく